

## 会 議 録

(1) 会議の名称	令和4年度 第1回越前市下水道事業推進対策協議会
(2) 開催日時	令和4年8月9日(火曜日) 午後1時35分～午後2時40分
(3) 開催場所	越前市水循環センター 会議室
(4) 出席委員氏名	奥村会長 横住副会長 禿委員 門前委員 加藤委員 牧井委員 小竹委員 大塚委員 真柄委員 磯野委員 以上10名
(5) 欠席委員氏名	水上委員 片山委員
(6) 事務局職員職氏名	建設部 松村部長 下水道課 見延課長 市村浄化センター所長 飯塚主幹 齊藤主幹 村上主幹 山崎主査
(7) 会議議題	1 衛生的な生活環境を提供する下水道について 2 将来にわたって持続可能な下水道について 3 安心安全な下水道について 4 経営戦略の改正について
(8) 傍聴者の数	なし
(9) 会議資料の名称	令和4年度 第1回越前市下水道事業推進対策協議会 資料
(10) 会議の内容の要旨	<p>●委員の互選により、会長に奥村委員、副会長に横住委員が選出された。</p> <p>下水道の整備状況と今後の計画および「越前市下水道事業経営戦略(平成28年度策定)」に掲げる目標に対する進捗等について下記議題に従い報告。達成度の評価や今後の方針等を協議することにより、当該戦略の実効性の確保を図った。</p> <p><b>議題1 衛生的な生活環境を提供する下水道について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚水処理人口普及率の現状</li> <li>・ストックマネジメント計画に基づく適切な維持管理</li> <li>・整備コスト削減に向けた新技術の導入</li> </ul> <p><b>議題2 将来にわたって持続可能な下水道について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早期水洗化の促進に関する取組み</li> <li>・収納率の向上に向けた取組み</li> <li>・経営体制の適正化への取組み</li> <li>・汚泥処理共同化事業の推進による資産の有効活用</li> <li>・既存施設の統廃合の検討</li> <li>・適正な使用料の検討</li> </ul> <p><b>議題3 安全安心な下水道について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・BCP計画に基づく危機管理体制の強化</li> <li>・処理場施設の耐震化</li> </ul>

#### 議題4 経営戦略の改正について

- ・経営戦略の改定スケジュール

##### 質問 計画的な雨水整備について

議題3内の「今立南部地区浸水対策事業」は令和2年度に完了したとのことであるが、当該事業はどこからどこへ雨水を排水して栗田部地区の水害を抑えるものか。先日、7月9日の豪雨で水がついたこともあり、進捗状況が◎というのは疑問である。

回答 以前は鞍谷川の下流域だけで排水していたが、不老町等の上流域分と栗田部町の下流域分に区域を分け、3箇所の水門を閉じることにより上流域分を東西方向に設置した雨水幹線にて排水できるよう整備した。雨水幹線は一時間45mmの5年に1度の大雨を想定して整備しており、先日の雨は一時間100mmを超える記録的な豪雨だったが、鞍谷川上流への排水はできていたため一定の機能を果たしたと考えている。しかし、短時間で大量に降ったことで水門管理が後手になり迷惑をかけたこともあるため、今後は大雨注意報が発令された時は速やかに水門を閉め、下流に雨水が流れないように対応する。

##### 質問 汚水処理人口普及率の現状について

議題1内の「汚水処理人口普及率」の目標を令和3年度に下方修正したことについて、合併処理浄化槽への切り替えが進まないことが原因ということだが、詳しく説明して欲しい。

回答 汚水処理人口普及率は、公共下水道区域で整備が完了した割合と、合併処理浄化槽区域で合併処理浄化槽を設置している割合を合わせて算出している。市で行う下水道の整備が順調に進んでいる一方で、個人で設置する合併浄化槽の普及が進んでいないことが、目標値を下回っている原因となっている。合併浄化槽への未切替世帯に調査を行った結果、高齢者のみの世帯や経済的に切替が困難な世帯などが約3,300人と越前市の人口の4%を占めていることが分かったため、令和5年度の目標値を当初の100%から96%に見直しを行った。

●次回は令和5年3月に開催することとし、委員の了承を得た。